

# 令和4年度第3回越谷市文化財調査委員会

日 時 令和5年3月27日(月)午後2時  
会 場 越谷市中央市民会館4階第15会議室

## 次 第

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 報告事項  
(1)文化財保護事業結果について  
〔令和4年度10月～2月末実績〕
- 4 そ の 他
- 5 閉 会

— 越谷市文化財調査委員名簿 —

(任期:令和3年8月1日～令和5年7月31日)

(50音順 敬称略)

No.	氏名	所属・役職等	性別	任期
1	いた がき とき お 板 垣 時 夫	埼玉県文化財保護協会 副会長	男	R5.7.31 まで (再任)
2	か とう こう いち 加 藤 幸 一	元越谷西特別支援学校 教諭	男	R5.7.31 まで (新任)
3	すず き てる こ 鈴 木 照 子	NPO法人博物館活動支援センター 理事	女	R5.7.31 まで (再任)
4	たか さき こう じ 高 崎 光 司	元埼玉県立越ヶ谷高等学校 教諭	男	R5.7.31 まで (再任)
5	はし もと ゆういちろう 橋 本 雄 一 郎	越谷市立平方小学校 主幹教諭	男	R5.7.31 まで (再任)
6	はやし たかし 林 貴 史	久喜市文化財保護審議会 委員	男	R5.7.31 まで (新任)
7	や ぐち たか えつ 矢 口 孝 悦	元羽生市教育委員会 事務局職員	男	R5.7.31 まで (再任)

### 3 報告事項

#### (1)文化財保護事業結果について〔令和4年度 10月～2月末実績〕

#### ①文化財の指定及び解除に関すること

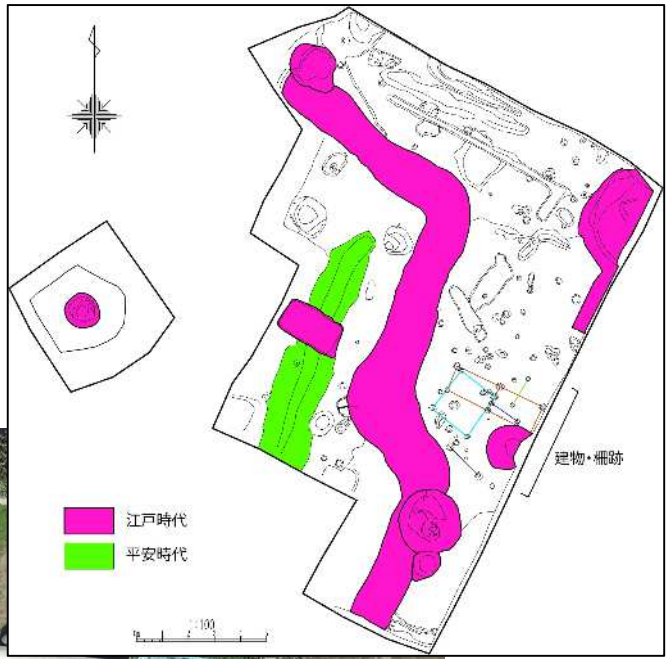
特になし

#### ②埋蔵文化財の発掘に関すること

- (1)発掘調査 大道遺跡の発掘調査1か所実施。
- (2)報告書刊行 海道西遺跡発掘調査報告書刊行
- (3)活用
  - ・生涯学習フェスティバルで海道西遺跡の出土遺物を展示。2月26日
  - ・大袋公民館主催事業「おおぶくろ半日散歩」に協力し、大道遺跡の現地説明会を実施。対象20名。10/27(木)。

No.	遺跡名など	場所	調査期間	目的	結果
1	大道遺跡	大道地内	R4.9.12～ 12.2	区画整理	大道神社参道西側約300㎡を調査。 <b>(1)平安時代</b> 調査区東側の落ち込み部分からふいごの羽口が出土。 ・溝 1条 ・地形の落ち込み <b>(2)江戸時代</b> 神社参道及び神社敷地南辺の区画と並行する溝を確認。 ・土坑 7基 ・溝 3条 <b>(3)平安時代以降</b> 調査区東側の平安時代の遺物を含んだ層を掘りこむ柱穴痕を確認。柱穴痕は方形を呈し、建物跡・柵跡になるものと思われる。

【調査区全景】



③無形文化財の助成に関すること

特になし

④指定文化財の修理復旧又は滅失、き損防止の措置に関すること

特になし

⑤指定文化財の現状変更の許可及び環境の保全のため必要な施設の勧告に関すること

特になし

⑥指定文化財の買収に関すること

特になし

⑦文化財の出品公開に関すること

指定文化財の所有者による公開が1件行われた。

【所有者・保持団体による公開】

No.	指定区分	文化財名	所有者 保持団体	公開日	備考
1	国	木造地藏菩薩 立像	浄山寺	2月24日(金)	—

## ⑧その他、文化財の保存及び活用に関し必要と認める事項

### < ⑧-1 文化財の施設管理に関する事 >

#### (1)施設修繕

##### <大間野町旧中村家住宅>

No.	修繕箇所	修繕内容	実施状況など
1	主屋壁	令和3年10月7日に発生した千葉県北西部を震源とする地震により、主屋の壁6ヶ所に亀裂が生じたため、奥座敷の京壁や大戸口脇の土壁の修繕を行った。	【施工済み】
2	長屋門下り棟鬼瓦	長屋門北西の鬼瓦が落下しており、その他の瓦も落下の危険性があるため、鬼瓦を再設置し下り棟のずれを直す修繕を行った。	
3	北側施設名看板	経年劣化で板面の文字が薄くなり判読しにくい状態となっていることから、板面の修繕を行った。また、大間野町旧中村家住宅が令和3年度に国登録有形文化財(建造物)に登録されたため、新たな板面には文化財区分を記載。	【施工済み】

#### (2)施設の利活用

大間野町旧中村家住宅及び旧東方村中村家住宅の公開・活用は、徹底した感染防止対策を講じながら実施している。

施設を活用した主催事業の実施にあたっては、参加者が安全な距離を保って参加できるよう定員を制限し、事業の内容に応じて座席の配置を工夫している。

#### 【入館者実績】(2月末時点)

施設名	項目	開館日	入館者	入館料
大間野町 旧中村家住宅	実績	282日	1,494人	71,900円
	前年同期	281日	1,240人	76,800円
	前年比	1日	254人	▲4,900円
旧東方村 中村家住宅	実績	281日	2,263人	116,170円
	前年同期	282日	3,250人	127,370円
	前年比	▲1日	▲987人	▲11,200円

#### 【活用事業】

施設名	主催事業等	学校利用
大間野町旧中村家住宅	7事業	8校
	145人	521人
旧東方村中村家住宅	2事業	3校
	16人	292人

<主催事業など実績>

【大間野町旧中村家住宅】

事業名	開催日	参加人数	内容など	備考など
①木目込み人形作り～来年の干支「卯」	10/9	10	うさぎの木目込み人形を作成	(定員)9名
②ネオステンドアート(樹脂工芸)の壁掛け作り	10/16	10	クリスマスリースの壁かけを作成	(定員)9名
③折り紙教室	10/30	11	福鶴と亀の折り紙	(定員)9名
④開館記念イベント	11/14	76	・昔の遊び体験(自由参加) ・力自慢大会(自由参加) ・木工折りたたみ椅子作り体験教室	
⑤石仏の楽しみ方教室	11/13 11/14	12	13日に石仏についての座学を行い、14日に中村家から藤助河岸までの現地見学を実施	新規事業 (定員)10名
⑥古民家で作る正月飾り講習会	12/18	8	正月飾り(門松)のミニチュアを作成	新規事業 (定員)10名
⑦古民家のカマドでご飯を炊こう	1/14 1/21 1/28	18 (6組)	一日二組限定として、カマドを使った炊飯体験。炊いたご飯を中村家内で食べる。	新規事業 (定員)6組
		145名		



⑥古民家で作る正月飾り講習会



⑦古民家のカマドでご飯を炊こう

【旧東方村中村家住宅】

事業名	開催日	参加人数	内容など	備考など
①大人の寺子屋「わら細工の鍋敷きづくり」	10/17	8	わらを使つての鍋敷きづくり	(定員)8名
②ひがしかた寺子屋「どんぐり工作」	11/12	8	小学生を対象に、どんぐりと空き箱を使つての工作。	(定員)8名
		16名		

< ⑧-2 文化財調査事業に関すること >

(1)文化財基礎調査

(A)「越ヶ谷秋まつり」調査

<調査対象1> 大沢地区で保存されていた山車人形を調査

町名	山車資料	概要
大沢一丁目	山車人形の一部と幕	人形はタジカラオ。頭・足・刀・衣装など現存。山車の幕もあり。山車部材はなし。
大沢二丁目	山車人形	人形はアメノウズメ。山車は江戸単層型。

<調査対象2> 川柳女体神社の奉納額





## (B)石造物調査

市内 13地区のうち、出羽地区・蒲生地区・川柳地区の 3 地区を調査。

### 【調査地区】 ①出羽地区

越谷市大間野町、宮本町、神明町、谷中町、七左町、新川町

### ②蒲生地区

越谷市蒲生、蒲生1～4丁目、蒲生旭町、蒲生愛宕町、蒲生寿町、蒲生西町1・2丁目、蒲生東町、蒲生本町、蒲生南町、瓦曽根1・2丁目、登戸町、南越谷1丁目、南町1～3丁目

### ③川柳地区

伊原1・2丁目、川柳町1～5丁目、レイクタウン7丁目

## < ⑧—3 文化財の普及に関すること >

### (1)「郷土資料館のあり方」検討

令和4年度の活動は、年度前半は計画に基づき埼玉県内の自治体を対象に収蔵庫及び収蔵施設に関する調査を実施して、資料保存の実態を確認いたしました。

年度後半の活動は、まず郷土資料館の展示などで中心となる事柄や資料を抽出するため、市所蔵の民具類の整理に着手し、既存リストに基づき民具類の保存状況などの点検を行っております。

また、当初計画にある中核市などへの調査については調査項目を確定させ、各中核市などへ調査をお願いすることとしております。

### (2)越谷市文化財ボランティア活動

活動テーマ	内容	参加人数
(活動1) 市刊行物のテキスト化	デジタルアーカイブで公開するため、市が発行した市史に関する冊子のデジタル化。 ・『こしがやふるさと散歩』下 ・『越谷歴史物語』第二集・第三集 ・『越谷風土記』	5人
(活動2) 市所蔵文書の翻刻	市所蔵の古文書2点を翻刻	2名
(活動3) 『越谷市史』からの出典抽出	『越谷市史』通史下の本文中にある出典抽出を実施。	4名

### (3)文化財に係る情報発信

地域の歴史・文化財等について話題を提供するため、毎月1号程度のペースで情報発信チラシ「古民家だより」を発行。情報発信の方法は、市ホームページへの掲載のほか、大間野町旧中村家住宅・旧東方村中村家住宅での掲示、市立図書館での配架を行っている。

令和4年度は第42号から第52号までを発行。

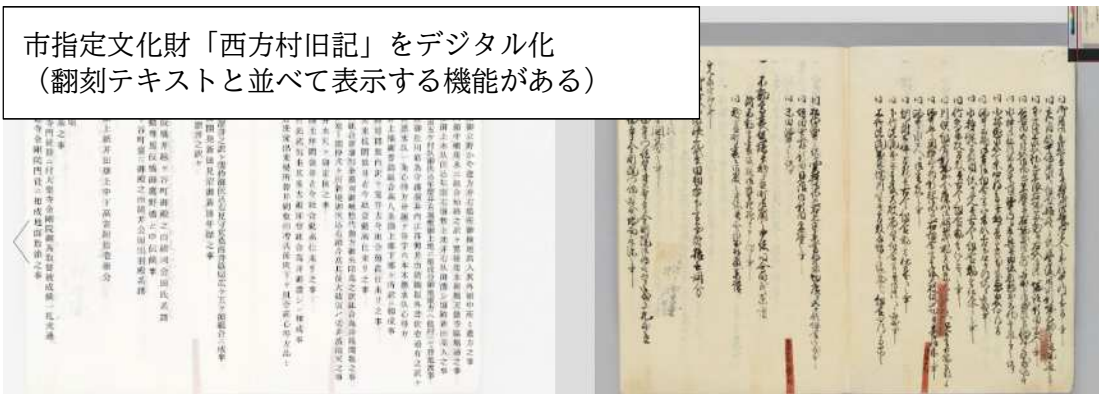
市ホームページの閲覧数 2,748件(令和4年12月31日現在)

区分	内容
発行号数	第42号(令和4年5月6日)～第52号(令和5年2月21日)
閲覧数	2,748件(令和4年4月1日～令和4年12月31日)第50号まで

### < ⑧-4 文化財資料等整備に関すること >

#### (1) デジタルアーカイブの構築

越谷市史及び関連刊行物、地図・絵図、古文書、写真、地域資料などをデジタル化するとともに、インターネット上で公開するためのシステムを構築。令和5年度中の公開に向けて最終確認などを実施中。



< ⑧—5 その他 >

下間久里獅子舞連中がポーラ賞「地域賞」を受賞

埼玉県指定無形民俗文化財「下間久里の獅子舞」の保存団体である下間久里獅子舞連中が財団法人 ポーラ伝統文化振興財団のポーラ賞「地域賞」を受賞。

(ポーラ賞とは)

ポーラ化粧品本舗が、日本に伝承されている伝統的文化の保存振興をはかり、日本の文化の向上発展に寄与することを目的に、昭和 54 年に設立した財団法人ポーラ伝統文化振興財団が、伝統工芸技術、伝統芸能、民俗芸能・行事の各分野で伝承・振興活動および保存・研究活動に貢献し、今後も活躍が期待できる個人または団体に対し、更なる業績の向上を奨励することを目的に贈呈する賞。昭和 56 年から毎年実施されている。

(地域賞とは)

地域において永年地道に努力され、優れた業績を残して今後も一層の業績が期待でき、後進の指導・育成にも努めている個人または団体を顕彰するもの。